【Exception ログファイルの取得】

以下の場所からファイルを取り出します。

場所:C:¥Users¥<Windows ログイン ID>¥AppData¥Roaming¥nss¥StmGX¥Log

ファイル名:ExceptionLog.log

本ファイルは、コンピューターごとに出力が異なります。異常が発生しているなど、対象となるコンピューターにて確認してく ださい。

目次

| 1. | Exc | eptionLog ファイルの取得 <mark>【Windows11】</mark> の場合 | . 2 |
|----|------|--|-----|
| | 1.1. | エクスプローラーの表示 | . 2 |
| | 1.2. | 隠しフォルダの表示確認 | . 4 |
| | 1.3. | ログフォルダへ移動 | . 5 |
| 2. | Exc | eptionLog ファイルの取得 <mark>【Windows10】</mark> の場合 | 10 |
| | 2.1. | エクスプローラーの表示 | 10 |
| | 2.2. | 隠しフォルダの表示確認 | 12 |
| | 2.3. | ログフォルダへ移動 | 13 |

1. ExceptionLog ファイルの取得<mark>【Windows11】</mark>の場合 1.1. エクスプローラーの表示

(1)[スタートボタン(デスクトップ画面中央下左端 Windows ボタン)]を右クリック→[エクスプローラー]を選択してください。



(2) エクスプローラー画面が表示されます。



1.2. 隠しフォルダの表示確認

(1) 対象フォルダは Windows の隠しフォルダになっています。メニュー[表示]-[表示]-[隠しファイル]を ON にしてください。



1.3. ログフォルダへ移動

(1) エクスプローラー画面左側ツリーメニューで、「Cドライブ」を示す場所をクリックします。

| Windows-SSD (C:) × | + | | | | - | |
|------------------------------|---|---------------------|------------------------------|-------|---------|------|
| ← → ↑ C 🖵 | \rightarrow PC \rightarrow Windows-SSD (C:) \rightarrow | | Windows-SSD (C:)の検索 | | Q | |
| ① 新規作成 ~ 3 [] [] | ◎ ④ 1 並べ | 替え - 🛛 三 表示 - 🚥 | | | | 🕕 詳細 |
| <u>↑</u> ホ-ム | 名前 | 更新日時 | 種類 | サイズ | | |
| ▶ ギャラリー | Drivers | 2023/08/10 17:45 | ファイル フォルダー | | | |
| OneDrive | 🚞 PerfLogs | 2022/05/07 14:24 | ファイル フォルダー | | | |
| | 🛅 Program Files | 2023/12/27 14:21 | ファイル フォルダー | | | |
| デスクトップ | Program Files (x86) | 2023/12/27 14:38 | ファイル フォルダー | | | |
| | | 2023/12/27 14:52 | ファイル フォルダー | | | |
| | 「Cドライブ」を | 2023/08/10 0:41 | ファイル フォルダー | | | |
| | 選択します。 | 2023/12/20 23:53 | ファイル フォルダー | | | |
| () 52-ジック | 기가기가: bfsvc, bootstat.dat, camer | a, comsetup, | ライブ」を示 | す名称は、 | PC の設定に | より |
| DC | | 以下の ・Win ・HDI | ように表示さ dows (C:) D(C:) | れる場合も | あります。 | |
| L Windows-SSD (C:) | | Sys Loc | stem(C:) calDisc(C:) な | :ど | | |
| | | | ライブ」を指 | していれば | 問題ありませ | ±ん。 |
| 周の頂目 | | | | | | = |

(2) 引き続き「ユーザー」フォルダをクリックします。



(3) 「ユーザー」フォルダの中は、Windows にサインインするときに用いる名前でフォルダができています。GX ご利用時の Windows サイ ンイン名のフォルダをクリックします。



(4) サインイン名フォルダの中に入ったら、以下を順に選択しながらフォルダの中に入っていきます。

۲ AppData¥Roaming¥nss¥StmGX¥Log

| - → ↑ C 🖵 | > ··· nssuser > AppData > | Roaming > nss > | StmGX > Log | Logの検索 | c |
|---|---|------------------|-------------|--------|------|
| Ð 新規作成 - 🔏 📿 | [] ④ ◎ 1↓ 並べ替 | え、 三表示、 ・ | | | □ 詳細 |
| 🛩 🛅 nssuser | 名前 | 更新日時 | 種類 | サイズ | |
| 🗸 📁 AppData | AIPIanogram.log | 2023/12/27 17:15 | テキスト ドキュメント | 0 KB | |
| > 🚞 Local | ExceptionLog.log | 2023/12/27 17:15 | テキスト ドキュメント | 0 KB | |
| > 📒 LocalLow | InitializeClientLog.log | 2023/12/27 17:15 | テキスト ドキュメント | 0 KB | |
| Roaming | PerformanceMeasurement.log | 2023/12/27 17:15 | テキスト ドキュメント | 0 KB | |
| > Adobe | ServiceClientLog.log | 2023/12/27 17:15 | テキスト ドキュメント | 0 KB | |
| > Microsoft | ServiceServerLog.log | 2023/12/27 17:15 | テキスト ドキュメント | 0 KB | |
| nss StmGX Image Log Temp OneDrive アドレス帳 | 「AppData」 「Roaming」 「nss」 「StmGX」 「Log」、 と順番にフォル・ 選択していきま | ダを す。 | | | |
| > こ お気に入り | | | | | |



(5) フォルダ内にある「ExceptionLog.Log」ファイルをメールに添付してお送りください。

2. ExceptionLog ファイルの取得<mark>【Windows10】</mark>の場合 2.1.エクスプローラーの表示

(1)[スタートボタン(デスクトップ画面左下 Windows ボタン)]を右クリック [エクスプローラー]を選択してください。

| | タスク マネージャー(T) 設定(N) | |
|------------|------------------------|-------|
| | エクスプローラー(E) | |
| | 検索(S) | |
| [スタートボタン]を | ファイル名を指定して実行(| −]を選択 |
| 石クリックします | シャットダウンまたはサインア してくださ | 61 |
| | デスクトップ(D) | |
| |) P O 🛱 🥊 O 🤍 | |

(2) エクスプローラー画面が表示されます。



2.2.隠しフォルダの表示確認

(1)対象フォルダは Windows の隠しフォルダになっています。メニュー[表示]タブをクリックし、[隠しファイル]チェックボックスを ON にしてください。



2.3. ログフォルダへ移動

(1) エクスプローラー画面左側ツリーメニューで、「Cドライブ」を示す場所をクリックします。



(2) 引き続き「ユーザー」フォルダをクリックします。



(3) 「ユーザー」フォルダの中は、Windows にサインインするときに用いる名前でフォルダができています。GX ご利用時の Windows サイ ンイン名のフォルダをクリックします。



(4) サインイン名フォルダの中に入ったら、以下を順に選択しながらフォルダの中に入っていきます。

^rAppData¥Roaming¥nss¥StmGX¥Log」

16

(5) フォルダ内にある「ExceptionLog.Log」ファイルをメールに添付してお送りください。



ご注意

本ソフトウェアおよび本ソフトウェアに付属するマニュアルおよびヘルプ(以降各マニュアルと表記します)の著作権は、 日本総合システム株式会社にあります。

本ソフトウェアおよび各マニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。

本ソフトウェアおよび各マニュアルを運用した結果の影響については、いっさい責任を負いかねますのでご了承ください。

本ソフトウェアの仕様および各マニュアルの内容は、将来予告なしに変更することがあります。

StoreManagerは日本総合システム株式会社の日本における登録商標です。

Tanawariは日本総合システム株式会社の中華人民共和国における登録商標です。

Microsoft, Windows, .NET FrameworkおよびSQL Serverは、米国Microsoft Corporationの、米国およびその他の国における登録商標です。

OracleとJavaは、Oracle Corporation およびその子会社、関連会社の米国およびその他の国における登録商標です。

Firebirdは、Firebird Foundation Incorporated.の登録商標です。

文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Copyright © 2024 日本総合システム株式会社

StoreManagerGX Version11.0 FAQ 簡易操作マニュアル

第3版

発行日 2024年1月

発行者 日本総合システム株式会社